

東日本大震災 IC 支援チーム

第 6 回会合 現在企画されている支援活動確認 <報告 9/29>

日時 2011年9月20日(火) 13:00～

場所 吉田さんアトリエ デザインスタジオ Space : 2

<1>各グループ報告

- IFFT との交渉 小玉さん・小嶋さん・網村さん
 - ・IFFT の丸山様に 3D キャンバス展示スペースの提供をお願いしていたが、最終的には、メサゴメッセの南村様より IFFT/インテリアライフスタイルリビング展におけるプレミアム・テキスタイル・東京エリアのスペースを提供していただけることになった。
- キッズ授乳ケープ 伊東さん
 - ・薔薇の柄の授乳ケープを井村さん(吉田さん友人)が作製。丈は+10cm が良く、篠原さんに工夫していただいて長くしてもらい、6枚はピースジャムに提供し、欲しいという人に送ってもらう。今後は、2,000円程度で(伊東さんが市場調査して決定する。)バザーなどで売り、支援金を得られるようにする。また、希代さんがベビーマッサージの関係者に購入希望者がいないか聞く。伊東さんご出産準備のため、後任を募集中。
- チャリティーOZONE 小嶋さん
 - ・デザイナーズ・チャリティーウィーク Da3.11(場所:OZONE、期間:11/3~6)に出店する。ゴージャス系クッション20枚、トートバック4~5枚を出品し、支援チーム活動パネル(B1程度)を展示する。尚、売上金は支援チームへの支援金とはならず、義援金として「桃・柿育英会」に送付される予定とのこと、支援チームとして了承した。
- チャリティーA3バック 吉田さん
 - ・香取市の千邑さんに製作をお願いする。売値1,000円を想定し、マチを別立てにせずトートバックと同じでつまむだけにし、縦長、横長2種作る。HPにプレゼンボードと一緒にJAFICAグッズとしてUPしてもらうよう理事会に交渉。
- 新規メンバー紹介 西堀さん(IC東京事務局長)・石黒さん(新規JAFICA正会員)
 - ・ボランティア保険加入、ML登録、名簿登録完了。
- 支援品整理 希代さん・山田さん
 - ・トートバック、のれんなどを撮影し表にて在庫・支援数を整理し管理している。今後、マナ戸越センターの物品に関しても整理・管理していく予定。
- HPアップについて 楠元さん
 - ・ML管理、ブログ管理を楠元さんに引き続きやってもらい、HPアップは、希代さん、石黒さん、加藤さんをお願いする。また、大きな活動は、支援チームMLにではなく、直接ホームページに報告してもらい、それをメンバーが見るようにしてHPアップの仕事量の軽減を図る。

<2>3Dキャンバス企画について

- 網村さんより
 - 【タイトル】色で紡ぐ、暮らす気持ち—お家再生応援団
 - 【目的】“応援する元気な色”と“インテリアエレメントなど”でコラージュされた160個の3Dキャンバスを

集積して展示することにより、それらが色として紡がれ一体の絵となることで、多くの支援の気持ちが一つであるという強いメッセージを発信する。同時に支援金を集め、被災した学校、幼稚園のインテリア用品購入に充てる。

【展示場所】IFFT/インテリアライフスタイルリビング展 プレミアム・テキスタイル・東京エリア内

【展示期間】11月2日(水)～4日(金)

【展示作品】展示するコラージュされた3Dキャンパスは3種

①**子供たちと支援チームのコラボ3Dキャンパス(100個)**＝子供たちに自分の顔の絵を12×12cmの画用紙に描いてもらい、“応援する元気な色”と“美しいファブリック”によりコラージュした3Dキャンパスを支援チームで制作する。子供たちの支援のため、支援金を1口2,000円にて集める。(主にIC個人・一般人・団体)協力してもらう子供達 のびる幼稚園(23名)、福島市立北沢又小学校(23名)、いわき市虹色支援(30名)仙台市幼稚園(10～30名、クラスの人数による。)

②**企業制作3Dキャンパス(50個)**＝3Dキャンパスを1個10,000円で購入してもらい、自社製品(主にインテリアエレメント)やその写真・絵などでコラージュした3Dキャンパスを企業で制作してもらう。

③**デザイナー制作3Dキャンパス(10個)**＝デザイナーが3Dキャンパスをコラージュして制作する。

【展示後】OZONE、被災地での再展示を予定。その後①の3Dキャンパスは、子供たちに返送する。②、③は未定。

【作業日程】9/26(①の布選定), 10/3(布カット), 10/5～12(①の3Dキャンパス作成), 10/10を目安に絵を描いてもらう予定。10/1～15を目安に企業に3Dキャンパス依頼をする。10/20までに揃うと理想!

【その他】

- ①主催、共催、後援、協賛、協力に関してハッキリさせる。
- ②支援金に関しては、透明性を保つ。(担当中村さん) 申込書(担当平野)
- ③HPに購入企業、支援金出資者をのせる。(平野が中川さんに依頼)
- ④画用紙の用意、発送など(担当石黒)

【制作書類】最終決定したものをPDFにてMLで送信。各自、プリントアウトして適宜使用。下記は未完成。

